

目 次

序
序文
例言
凡例

第1章 調査の経緯	1
第1節 調査に至る経緯	1
第2節 調査の経過と方法	2
(1) 調査の経過	2
(2) 調査の方法	3
第3節 調査体制	4
第2章 遺跡の位置と環境	5
第1節 地理的環境	5
第2節 歴史的環境	5
第3章 調査の成果と記録	9
第1節 遺跡の立地と層序	9
第2節 弥生時代の遺構・遺物	12
(1) 概要	12
(2) 竪穴住居跡	13
(3) 段状遺構	73
(4) 掘立柱建物跡	77
(5) 土坑	83
(6) 木棺墓	102
(7) 溝状遺構	102
(8) 柵列・土器溜り	107
(9) ピット出土遺物	108
第3節 古墳時代の遺構・遺物	109
(1) 概要	109
(2) 竪穴住居跡	109
(3) 掘立柱建物跡	135
(4) 土坑	135
(5) 溝状遺構・ピット	137
(6) 鍛冶遺構	141

(7) 鍛冶関連遺物(分析資料)	166
第4節 時期不明の遺構	171
(1) 掘立柱建物跡	171
(2) 土坑	182
(3) 柵列	189
第5節 遺物包含層及び出土遺物	192
(1) 谷部	192
(2) 尾根部	199
第4章 自然科学分析の成果	217
第1節 笠見第3遺跡出土鍛冶関連遺物の金属学的調査 ... (株式会社九州テクノリサーチ)	217
第2節 笠見第3遺跡の自然科学分析 ... (株式会社古環境研究所)	236
(1) 笠見第3遺跡出土炭化材の樹種同定	236
(2) 笠見第3遺跡の花粉分析	241
(3) 笠見第3遺跡出土資料の赤色顔料分析(蛍光X線分析)	245
(4) 笠見第3遺跡出土資料の放射性炭素年代測定	264
第5章 総括	267
第1節 笠見第3遺跡における弥生～古墳時代集落の変遷と構造	267
第2節 笠見第3遺跡における赤色顔料関連遺物	273
第3節 まとめ	280

巻末写真図版

抄録